

まいすてっぷ放課後等デイサービス自己評価
 (平成30年11月実施) (8人中8人回収 回収率100%)

		はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> スペースに合わせてスケジュールを立てています。 人数とスペースを考えて組んでいる。
	② 職員の配置数は適切であるか。	9	0	0	0	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてスロープが設置できるようになった。 玄関スロープ設置。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 12時から12時45分、14時45分から15時45分、17時45分から18時30分の時間帯は、課題設定と振り返りを行うために、子どもを入れない時間として毎日設定している。その時間勤務しているスタッフで、ミーティングを行なっている。 来年度は新人言語聴覚士が入職することもあり、職員勉強会を定期に設定する予定。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	9	0	0	0	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	9	0	0	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	0	9	0	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委員会には委託していないが、税理士、社労士、経営の3顧問より法令に関わる助言を受けながら経営している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	9	0	0	0	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	0	0	
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	9	0	0	0	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	0	0	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	0	0	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。	8	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 平日、長期休暇にかかわらず、必要な課題を常に行なっている。(いいえの人) 夏休み、冬休みは、制作やゲームなどを計画的に行なっている。 週末の余暇活動などの工夫。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	0	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> セッション前に必ず行なっている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> セッション後に必ず行なって職員間で共有している。
	⑰ 日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	0	0	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	9	0	0	0	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行なっているか。	8	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画に組み入れてあるので、そのまま実施している。

		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	
関係機関 や保護者との 連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	9	0	0	0	• できる限りそうしている。	
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡を適切に行っているか。	1	5	3	0	• 必要に応じてやれている点もあると思う。 • 時に（個々に）応じて対応している。 • 送迎車で送迎をしていないので、学校との接点は少ないと思う。	
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	0	0	9	0		
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	4	1	0	• 放デイ利用のお子さんは、ほとんどが児童発達支援（就学前）からの利用継続なので、就学前の段階から保育園、幼稚園、他の事業所と情報共有している子ども達もいる。	
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	0	0		
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	8	0	1	0		
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	0	8	1	• 個別、少人数での支援のため、交流はなかなか難しい。 • 自分に障害があると認識していない子ども達も多いので、あえて交流するのも不自然に思える。	
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	3	0		
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	0	0	• セッション後、15分ほど保護者と話すようにしている。	
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行なっているか。	8	0	1	0	• 「子どもと大人の絆を深めるプログラムCARE」を、保護者様を対象に毎年実施している。	
	保護者への説明 責任等 保護者への説明 責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	9	0	0	0	
		㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか。	8	1	0	0	
		㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	4	1	0	• 保護者送迎時や待ち時間（保護者は子ども達とは別室で過ごしていらっしゃる）を通して、お互い連携を取られている場合もある。
		㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	0	0	
㉞ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		9	0	0	0		
㉟ 個人情報に十分注意しているか。		9	0	0	0		
㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		9	0	0	0		
㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		0	0	9	0	• 外部に開かれることは望まれない保護者様も多い。 • 同じ学校の同級生や保護者などに、事業所利用を知られたくない子どももいる。	

		はい	どちらとも いえない	いい え	無回 答	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の 対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。	9	0	6	0	• 研修およびプリント配布にて職員は周知、保護者にはプリントを配布している。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	9	0	0	0	
	㉒ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	1	5	
	㉓ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明して了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	0	5	
	㉔ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	4	3	0	• 初回に必ず保護者に確認している。(はいの人) • 初回面談をするスタッフは、午前中勤務の限られた職員になる。食物アレルギーのお子さんであれば伝達をしている。
	㉕ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	9	0	0	0	